



2024-2025 年度

国際ロータリー会長 / ステファニー・アーチック 会長 / 来間 久 副会長 / 土江 光二
 2690地区ガバナー / 榊原 敬 幹事 / 原 伸雄 会 計 / 小汀 泰之

■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F
 TEL : 0853-63-3232 / FAX : 63-5365

URL : <http://hirata-rotary.jp/> Mail : office@hirata-rotary.jp

9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝日 休局)

■例会プログラム

	卓 話 者	演 題
9月26日	日本あんど協会 会長 にしい あんど 様	なぜ日本あんど協会を創設したのか? ~ グローバル資本主義とデジタル至上 社会へのあんどテーマ ~
10月3日	会員 福田 智恵子	新会員スピーチ
10月10日	休 会	
10月17日	山陰合同銀行 顧問 林 鉄雄 様	地方経済動向について
10月24日	休 会	
10月31日	議長 来間 久	年次総会

■出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率
37	24	13 (1)	66.67

■欠席者

福田智・石原・木村・松浦・小汀・大國・大谷良・園・園山・杉原
 田中・恒松 (高砂)

■来訪者

9/19 上田・竹内・山崎・川上・小川・福田(出雲南) 桐原(出雲)

■メイクアップ

9/25 加藤(大社)

■次回例会受付当番

(10月 3日) 福田智恵子 / 杉原朋之 / 高砂明弘
 (10月 17日) 牧野晴彦 / 田中浩史 / 土江光二

■近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えましょう)

月	出雲中央	松江南 11/18
火	出雲 10/15(-) 10/22	松江しんじ湖 10/15・29・11/5・19
水	大社 10/9 10/16・30(-)	松江 10/2 10/16・30・11/20(-)
木	(-); ビジター受付なし	松江東 10/10 9/26・10/17・31・11/7・21(-)
金	出雲南 11/22 9/27・10/18(-)	

■来間会長挨拶

先日9月22日、秋分の日を迎えました。
 この秋分の日前後7日間をお彼岸といっています。
 よく耳にしますが、暑さ寒さも彼岸まで。まさにその言葉の通り、あの厳しかった
 残暑もだいぶやわらいできているようです。
 今日は、お彼岸についてお話をさせていただきます。
 彼岸とは極楽浄土をさします。極楽浄土は、はるか西の彼方にあると言い伝
 えられています。太陽が真西に沈む日は年に2回あり、春分と秋分にあたります。
 その日は、真西に沈む太陽を見ながら、極楽浄土に思いをはせるようになった
 ことから「お彼岸」と言われるようになった。
 この期間には昼と夜の長さがほぼ同じになり、自然の変化を感じつつ先祖を偲
 ぶ特別な時間とされています。特に、秋のお彼岸の中日には「おぼぎ」を食べる

ことが一般的です。

このように、お彼岸は日本文化や宗教的価値観、家族の絆を重んじる行事と
 して、長い歴史を持っています。現代でも、この伝統を大切に、先祖を偲ぶ
 心を次世代に繋げられていると思います。

こういったことを毎年行うことで、自然と見えぬものへの感謝の気持ちであつたり
 自然や周囲の方たちを敬って、ともに生を受け、生きていることへの感謝や生
 き方であつたり、共生(ともに生きる)ことにつながっていくのかなとも思います。

最近では、食育ということが言われるようになってきております。

あえて食育ということに向かっているかなくとも、昔からの日本の風習などを理解し
 行うことで、おのずと親から子へ、子から孫へ、その意味や季節ごとや、その
 時々で食べたりする食材や食べ物に対する知識や調理法などが分かってく
 ると思います。それこそがその地域・風土の持つ文化であり、私たちが受け繋げ
 ていくことで継続性が保てるのではともしっかり思います。

■幹事報告

1. 会費の引落 10/7(月) 66,000円 (10・11・12月分)
2. 地区大会について
 出席の方はご案内の通り10/6(日) 温泉ゆり第2駐車場
 6時30分集合出発。
 自家用車でお越しの場合は、温泉ゆり第2駐車場の西側JA付近船川よりス
 ペースに駐車ください。その付近でバスも待機しています。
3. 「計報」ガバナー事務所より
 2003-04年度R2690地区ガバナー森 嵩正様(津山RC名誉会員)が
 9月19日ご逝去されました(享年94歳)
5. 岡山後楽園ロータリークラブより創立35周年記念誌を頂きました。
6. るんびこ苑より「るんびこ新聞95号」をいただきました。

■委員会報告

プログラム委員会 : 10月プログラム予定紹介

■スマイル

来間 (出雲菓子協会の事業として「出雲あんど旅 雲州平田編」というスタン
 プラリーイベントあんどの食べ歩きを開催しています。監修いただきました
 のは本日の講師さん、日本あんど協会会長のにしいあんどさんで
 す。本日のスピーチ楽しみにしております。併せて日本あんど協
 会デザイナー原田由香子様 平田へようこそ。)

原伸 (日本あんど協会にしいあんど会長様、同じく原田様、本日は宜しくお
 願い致します。)

飯塚大 (にしいあんど様、原田由香子さま、よろしくお祈りします。昨日もよう
 こそでした。)

神田 (にしいあんど様、原田由香子様、本日はようこそ平田RCへお出で下
 さいました。仕事柄、良く和菓子を食べますので、あんどのお話大変興
 味深いです!!)



あんこスタンプラリー各地で開催



なぜ日本あんこ協会を創設したのか?

— グローバル資本主義とデジタル至上社会へのあんこチーフ —

日本あんこ協会
会長 にしいあんこ



日本あんこ協会とは?

あんこを通じて世界平和の実現を目指すあんこファンだけで組織されるあんこ普及・振興を目的とした協会団体。



あんこの総合普及振興機関として



協会員数の推移

日経新聞 2022年9月10日(夕刊)社会面



私、会長のにしいと申します。



農林水産省の国産砂糖普及啓蒙活動

▶ 2023年6月アンバサダーに就任致しました。



たいせつな人に
「ありが糖」

© 2019 農林水産省

